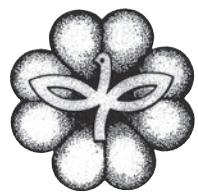


民生委員・児童委員



たより

2021年6月16日発行

第32号

発行 亀山市民生委員児童委員協議会連合会
編集 連合会広報部会
亀山市羽若町545(総合保健福祉センター内)
☎0595(82)7985

民生委員児童委員協議会連合会全体研修会 2020年12月

特別講演 「いのちのお話 ～私らしく生きるとは～」



(株)ジェネラス訪問看護ステーションほたるいせ
管理者 岡田 まり 氏

医師・看護師・介護士などのスタッフが自宅を訪問し利用者と家族を支えます。どのような健康状態でもその人らしく暮らしていける社会をめざし、支援しているそうです。

コロナ禍において、今一度「いのち」について考えることができました。

「自分はどう生きたいのか、どう逝きたいのか
あなたの生き方はあなたが決められる」

亀山市では亀山在宅医療連携システム「かめやまホームケアネット」

亀山でも、医師をはじめ、ケアマネジャーや訪問看護師、訪問介護員、薬剤師など多くの専門職がチームを組み、その人らしい生活が自宅で送れるよう在宅での療養をサポートしてくれます。

かめやまホームケアネットに関する問い合わせ

地域医療課地域医療グループ ☎96-8208

高齢者に関する相談

亀山市基幹型地域包括支援センター「きずな」

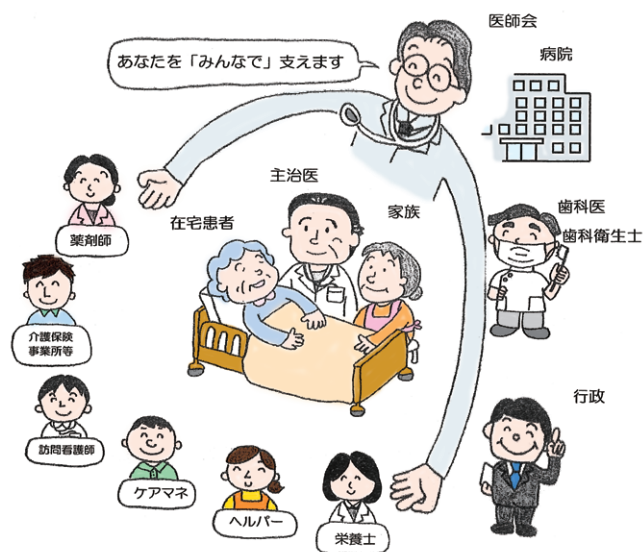
☎83-3575

亀山第1地域包括支援センター「ぼたん」

☎96-8686

亀山第2地域包括支援センター「もくれん」

☎97-3331

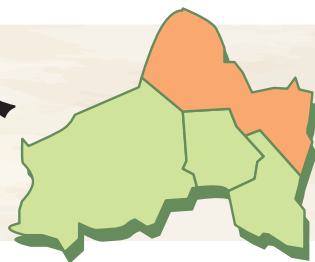


今春より順次ワクチン接種も始まりましたが、依然コロナウイルス終息に先が見えない状況です。私たち民生委員・児童委員も多くの制限はありますが、感染予防対策をして取り組んでいきたいと思っています。わからないこと、困ったことがありましたら、何なりとご相談ください。

亀山市民生委員児童委員協議会連合会会長 小林 智子

北部地区の活動紹介

定例会議：毎月第2週の火曜日



2021年1月12日

AEDの取扱い講習会

消防士の指導の下、実際に想定しての実践を体験し、とても良い経験になりました。AEDを使いこなせるように数年に1回は実施します。



2月14日

配食活動

野登地区の民生児童委員、福祉委員で年に1回75歳以上の1人暮らしの方々にお弁当を届ける訪問配食活動をしました。コロナ禍でいろいろな制約がありましたが、大変喜んでくださいました。



2月

児童見守りパトロール 小学校の下校見守り

パトロールを実施しました。「気をつけてね」「ありがとう」の声がひびきあいました。

元気であたたかく、子ども達を見守っていく活動を続けます。



3月

友愛訪問

1人暮らしの高齢者、75歳以上の2人暮らしの高齢者の方々に友愛訪問、見守り活動を行いました。コロナ禍ですが、感染対策をして訪問しています。お会いできるのを楽しみにしています。

※撮影時のみマスクをはずしました。

中部地区の 活動紹介

定例会議：
毎月第3週の火曜日



テーマ
「障がい者の就労について」

2021年1月19日

鈴鹿医療科学大学

非常勤講師 石井 浩氏

【内容】・就労継続支援A型

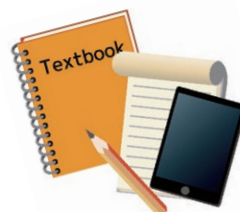
・就労継続支援B型

・本人の悩み、保護者の悩み、行政の取組

・鈴鹿市、亀山市の事業所の状況

今回の研修で、地域における障がい者の就労状況についての課題を学びました。特にコロナ禍においては厳しいようです。

民生児童委員として関係機関との連携を深めて、本人・保護者の視点に立った相談支援活動を行うことの必要性について、気づかされた研修会でした。



研修の様子

●共に支えあう地域 さろん古美座^{こみざ}

2020年6月、第1回「さろん古美座」を小下町公民館で開きました。お茶や珈琲、お菓子をを用意して、気楽に集まって話ができる場所を提供する予定でしたが、コロナウイルス感染予防のため月1回テーマを決めて開催することにしました。未就学児や小学生を対象に開くこともあります。コロナが終息したらお菓子づくりにも挑戦したいと思っています。



●友愛訪問

見守りが必要なひとり暮らしの高齢者の方などが住みなれた地域で、安心して暮らせるよう、定期的(月1回程度)に地域の民生児童委員が訪問し、安否確認や孤独感の解消などを図っています。地域住民の福祉活動に対する意識を高め、近隣でのたすけあいの輪が広がることを目指しています。



●挨拶・見守り運動に参加して 川北秀幸

主に下校見守りをしています。声掛けは「おかえり、家まで気をつけてな」「止まりそうで止まらん車があるのでちゃんと手を挙げて、自分で左右確認をして渡りな」などです。子どもは元気に良い返事を返してくれます。

車は自主的に止まってくれる人もいますが、こちらが黄色い旗を振って止めようとしても睨んで通過し、無視して高スピードで去っていく人もいます。運転者は横断歩道を見たら必ず一旦停止をしてほしいです。



西部地区の 活動紹介

定例会議：
毎月第2週の火曜日



下校指導の様子

研修会

コロナ禍で思うように研修会ができない為、月1回の定例会の時間に行っています。

介護保険で受けられる在宅サービスと 入所施設について

介護保険制度・在宅サービス・施設サービスについて学びました。今後の相談活動のアドバイスに活かしていきます。

障がい理解について

障がいの種別、症状そして関わり方の違いも学びました。学びは心のバリアフリーにつながると思いました。

地域小規模児童養護施設 「どんぐり」の見学(亀山市)

どんぐりでは「おはよう」のあいさつで1日が始まり、地域の学校へ。そして、帰宅後はおいしい夕食と楽しい時間を過ごして眠る。どこの家庭でもある風景を心がけ、子どもの社会的自立の促進を目指します。又、地域の人々とも適切な関係を保つとともに、地域の子育て支援の拠点として悩みを持つ子育て家庭を支援します。

民生委員・児童委員のことをもっと知ってもらいたい！

小学校6年生の社会科では、民生児童委員のことを学習します。その授業に合わせ、民生委員制度創設100周年を記念して作成していただいた紙芝居を持って、毎年小学校訪問をさせてもらっていましたが、昨年度はコロナ禍で訪問できませんでした。

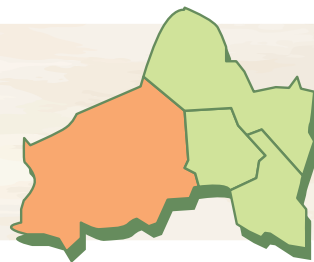
そこで、私たちの活動を紹介する動画を作成し、見てもらうことにしました。みんなで知恵を出し合い、周りの方に助けをいただいて、やっと動画が出来上がりました。そして、西部地区内の小学校・中学校やまちづくり協議会にも配布させていただきました。見ていただけたら嬉しいです。

スマホで動画を
見ていただけます！



関地区の活動紹介

定例会議：毎月第3週の木曜日



研修会

見識を深め、
日頃の活動に活かそう

2020年10月15日

地域で活用できる介護施設について (グループホーム)

グループホームの理念は、認知症の入居者が可能な限り自立した日常生活が送れるように支援することだそうです。地域密着型で少人数であるため、地域の中でも支援してほしいそうです。苦労話もあり、大変な仕事であることを痛感しました。



11月19日

亀山市の子育て施策の現状について

亀山市では、子どもの誕生・就園・就学における様々なサポートをしていることを知りました。子育て支援の一端を担う私達の勉強になりました。



12月17日

認知症・介護予防のための かんたん体操

数分でできる「かんたん体操」の指導を受け、上半身・下半身・下肢筋力のストレッチや指を使った頭の体操を行いました。コロナ禍で、気力・体力が低下しがちの私達にとって久しぶりの笑顔あふれる体験研修でした。

挨拶運動 2021年2月18日



元気に登校してくる児童と「おはようございます！」のあいさつを交わすことは、さわやかな1日の始まりになります。私達の大切な運動です。

お元気さん紹介

今回ご紹介するのは、
北部地区のお元気さんです。

みどり町に ^{たなか} **田中** ^{はるじ} **春二** さん(90歳)
お住まいの



テニスはまだまだ現役です！元気の秘訣は近所の
児童やひ孫の笑顔をみることです。



高校の教員をされていました。詩を書く
ことが心のよりどころとなっています。
(ペンネーム: ^{みずき} 水木しゅん)

みずほ台に ^{ながむら} **永村** ^{まさのり} **正範** さん(88歳)
お住まいの ^{たみこ} **民子** さん(85歳)



元気の秘訣は内助の功のおかげ。これからも二人
三脚で頑張ります。



町内の自治会長を長年にわたって勤め
ていただきました。

亀山散歩

3月上旬から
下旬にかけて、
約 3,500 本の
みつまたの花
が咲きます。
(安坂山町に
ある天空の森)



取材 2021年2月

次号は西部地区のお元気さんです。

編集後記

広報部会の様子です。
よりよい誌面を目指
して、皆で意見交換
をしています。

